

住吉ものしり事典 3

住吉区が全国に誇る 歴史的&モダンな建造物を きみは知っているか？



大正後期築の市川家住宅（旧亀岡家別荘）

住吉区の歴史的&モダン建造物



大正時代に開発された帝塚山地区周辺の住宅地には、登録有形文化財の市川家住宅（旧亀岡家別荘）、高谷家住宅や大阪住吉教会があります。市川家住宅の土蔵や和洋折衷を取り入れた造りからは、歴史や文化が感じられます。また、昭和の初めに杉本町に創設された大阪商科大学の本館（現在の大阪公立大学杉本キャンパス1号館）も登録有形文化財です。JR阪和線（旧阪和電気鉄道）はこの時に開通し、杉本町駅でもできました。

一方、住吉大社には住吉大社本殿（国宝）、幣殿・東西楽所・南門・石舞台・大海神社本殿（重要文化財）、神館（登録有形文化財）など多くの貴重な建造物があります。さらに住吉大社周辺には、住吉街道と熊野街道の交差点にある住乃江味噌で有名な池田屋本舗（池田家住宅）の建物（登録有形文化財）をはじめ古い民家（町家）が軒を連ねるまち並みが残されています。

